

学校法人 竹美学園
ちくみ幼稚園
坂本 達哉 先生

安田式体育遊び集中講座

参加者の声

ご参加いただいた先生から、受講された感想や、その後の園での実践などについてお聞きしました。



子供を熱中させられる先生になろう



体育遊びをとことん学べる！2日間で10講座

集中講座を受けた率直な印象は？

今までも安田式の研修会に参加したことはありましたが、正直なところ情報が多すぎて、どう整理したらいいのか、どこから手をつけたらいいのか、頭の中が混乱していた感じがありました。集中講座では、その膨大なノウハウを順を追って分かりやすく説明してくれるので、終わってみると頭の中がきれいになり、まとまって、やるべきことははっきりしました。もっともっと指導力を身につけたい。そう思える10限研修で、2日間があつという間に感じられました。

子供達はどう変わりましたか？

安田式を取り入れてからの話になりますが、運動の得意・不得意に関係なく運動能力が底から上がったと痛感しています。何よりも、外で遊ぶ勢いが変わった。外で遊ぶにも、これまでは「何して遊ぶかな〜」「みんながあそこにいるから行ってみよう」だったのが、今は子供達が「今日はこれで遊ぶ！」と目的をもって外に飛び出している。それも年少から年長まで。遊びに対して本当に意欲的な子達になりました。

先生自身の変化はありますか？

今までは子供達にちゃんとさせるとか、格好良くとか綺麗にというのが大前提の指導をしていました。10のことを喋ってから始めていたのに対して、安田式は1つのことを伝えて「はいやろう！」とするだけで子供達が本当にいきいきしています。僕自身、本当に楽です(笑)先生が楽。それでいて子供達は楽しい。手を抜くというわけではなく、大人も子供も楽しい。「楽」という言葉が当てはまるのが安田式体育遊びだと思います。

技術向上よりも共感力を高める体育遊びという意味が理解でき、子供達が「待つ」のもワクワクして楽しんでる姿を見て、自園では動くよりも「並ぶ」「待つ」時間が長かったなあと改めて感じたので、園に帰り実践していきたいと思った。

安田式を導入して10年以上が経ちましたが、ようやくこの指導法の真髓が理解できた気がしました。園に戻ってからレジメを隅から隅まで再読しています。園でやるべきことが明確になった二日間でした。後は実践あるのみです！

とても楽しく勉強させていただきました。運動・体育が大嫌いだった私でも楽しそう、やってみたくと思いました。子供達にそう思ってもらえるよう頑張ります。

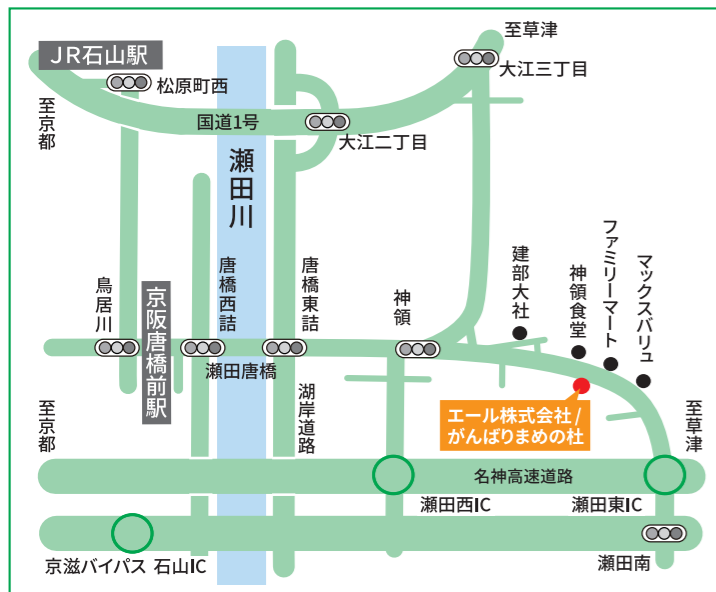
指導力チェック項目という、自分の指導を客観的にみられる指標をもらえました。園長先生、各学年の代表皆で参加し、共有できたことで、先生同士が「燃える集団」になりました！

がんばりまめの社

- ▶ 遠足
- ▶ 職員研修
- ▶ 遊具見学



駐車場完備 大型バス可



アクセス
当日のみ JR「石山」駅北口から無料送迎バスあります！
詳細はお申込み確認書をご覧ください。

各駅まで電車をご利用の場合

- 在来線
 - JR琵琶湖線「石山」駅
 - 京阪石山坂本線「唐橋前」駅
- 新幹線
 - 東海道新幹線「京都」駅下車 乗り換え JR琵琶湖線 新快速「石山」駅(約13分)

各駅から徒歩(タクシー)の場合

- JR琵琶湖線「石山」駅より徒歩約30分(タクシー 約10分)
- 京阪石山坂本線「唐橋前」駅より徒歩約20分

お車をご利用の場合

P 駐車場 20台 (申込先着) お一人でも多くの方にご利用いただけるよう、お乗り合わせのご協力をお願い申し上げます。

- 京都方面より
 - 名神高速 瀬田西ICより約5分
- 名古屋方面より
 - 名神高速 瀬田東ICより約5分
- 奈良方面より
 - 京滋バイパス 石山ICより約10分



安田式体育遊び集中講座

平成31年春

3/17(日)~18(月) 第1回
21(木・祝)~22(金) 第2回
24(日)~25(月) 第3回

12:45~翌日 15:10

※どの日程も時間と研修内容は同じです

1日目 12:45~18:40 交流会あり
2日目 9:00~15:10

会場

がんばりまめの社

エール株式会社 本社・研修所
▷ アクセスは裏面へ

参加費

¥15,000 (2日目の昼食・資料代含む)

定員

80名

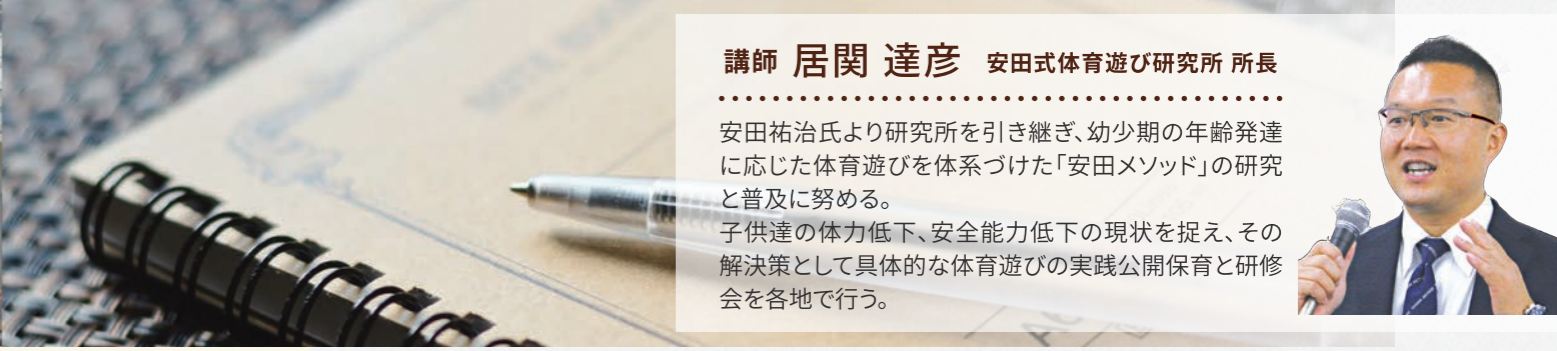
お申込み

別紙にてお申込みください



安田式体育遊び集中講座

平成31年春 60分×10講座



講師 居関 達彦 安田式体育遊び研究所 所長

安田祐治氏より研究所を引き継ぎ、幼少期の年齢発達に応じた体育遊びを体系づけた「安田メソッド」の研究と普及に努める。子供達の体力低下、安全能力低下の現状を捉え、その解決策として具体的な体育遊びの実践公開保育と研修会を各地で行う。



1限目 乳幼児の発育を学ぶ

年齢と発達の理解

年齢やクラス単位で活動を限定するのではなく、発達過程と子供の経験値を理解することにより、発育のねらいを持って、基礎的な遊びから子供の成長を促す効果的な体育遊びを計画することが出来ます。

- ▶ 心と体の発達段階
- ▶ 情緒の絆を深め、共感力を高めるために
- ▶ 眼球運動と視機能の向上、安全能力の向上

2限目 遊びの種類と特性について

樹上遊びと原野遊び

体育遊びは樹上遊び、原野遊び、館遊びと大きく3つに分けることが出来ます。特に粗大運動を必要とする樹上遊びと原野遊びを学び、子供達を運動大好き子にする環境構成を考えましょう。

- ▶ 脳神経を育て、共感性を高める樹上遊び
- ▶ 安全能力を向上させる原野遊び
- ▶ 心と体の力みをとる遊び

3限目 遊びを樹形図で理解する

遊び樹形図の理解

何が上手く出来ないということはその前段階の遊びの経験が足りないだけなのです。様々なジャンルの遊びがどのように関係し、繋がっていくのか、樹形図をもとに楽しく理解しましょう。

- ▶ 遊びは繋がるから楽しい
- ▶ 遊びは発展し、選択肢があるから楽しい
- ▶ 遊びは高度に発展し、判断を要するから楽しい
- ▶ 遊びは仲間と共感・協力するから楽しい

4限目 0.1.2歳児の体育遊びの実践

段階的指導“ホップステップジャンプ”

これまでの理論を実践に繋がります。赤ちゃんマッサージや、平行遊びから共感遊びに展開する方法を学びます。子供と先生の絆も深まり、共に楽しんで熱中出来る指導を目指しましょう。

- ▶ 情緒の絆を深める応答的な関わり
- ▶ 自己身体認識力を高め、保護伸展反応を促す遊び
- ▶ 共感力・模倣力・観察力を高める遊び
- ▶ 心と体の力みをとる遊び、感覚統合を促す遊び

5限目 3.4.5歳児の体育遊びの実践

段階的指導“ホップステップジャンプ”

全員ですぐに出来る遊びから高度な遊びへと発展させ、技能向上にも繋がるホップステップジャンプを学びます。子供達を互いに刺激しあう「燃える集団」へと導きましょう。

- ▶ 心と体の力みをとる、安全能力を向上させる遊び
- ▶ 左右対称の動作と感覚統合を促す遊び
- ▶ 共感力を向上させる遊びと構成

自由参加 1日目を終えて

質問・交流会

研修会ご参加の皆様の情報交換、交流を深める機会として、軽食をご用意させていただきます。講師や安田式体育指導員にもお気軽にご質問いただけますので、お時間の許す方はご参加ください。



1日目

12:45 開会

13:00 年齢と発達の理解

14:10 樹上遊びと原野遊び

15:20 遊び樹形図の理解

16:30 [0.1.2歳児] 段階的指導 ホップステップジャンプ

17:40 [3.4.5歳児] 段階的指導 ホップステップジャンプ

18:40 1日目終了

研修会 質問・交流会
終了後 (自由参加・自由解散)

2日目

9:00 運動会種目の構成と演出

10:10 楽しい親子講座と共感を深める発信方法

11:20 様々な技の補助法と実践

12:20 昼食

13:00 体育遊び指導力

14:10 年間遊び計画と指導計画

15:10 閉会

6限目 運動会を「楽」にする

運動会種目の構成と演出

日常の遊びを運動会種目へと展開させ、子供・保護者・先生が共感し一体となる運動会の演出を学びます。

- ▶ 共感・協力・競争の親子競技
- ▶ 会場が一体となる種目・演出
- ▶ 日常のかけっこが大声援のリレーに発展

7限目 保護者の深い共感を得るために

楽しい親子講座と共感を深める発信方法

子供の育ちを実感し、絆を深める親子行事の紹介や、共に育むための運動遊びの効果・効能、共感を深める発信方法をお伝えします。

- ▶ 親子の絆を深める親子体操
- ▶ 運動大好き子に育む家族の関わり
- ▶ お家で出来る!安全能力向上遊び

8限目 技能向上遊びを楽しむために

様々な技の補助法と実践

技能向上遊びの段階的指導において大切な、子供の意欲を高め、「出来そう!」を引き出す補助等の関わり方の実践を体感し、様々な技のポイントを学びましょう。

- ▶ 技ごとの特徴と補助法
- ▶ 達成の要素を知り、出来ない要因を見極める
- ▶ 不得手な子、怖がりな子への関わり・補助法・対処法

※ 補助体験などで軽く体を動かしますが、服装は問いません

9限目 子供を熱中させられる魅力的な指導者になるために

体育遊び指導力

子供を熱中させられる魅力的な指導者を目指して、具体的なポイントを確認しながら学びます。指導力向上の指針となる「体育あそび指導力チェック項目」付き。

- ▶ 魅力的な指導者になるための12のポイント
- ▶ 号令のリズム・声のトーン
- ▶ 目当ての与え方
- ▶ 喜び方・褒め方・叱り方

10限目 自園の目指す子供像に向けて

年間遊び計画と指導計画

入園から卒園まで体育遊びを計画的に実践するための、自園にあった年間計画の作成方法と指導計画について学びます。

- ▶ 遊びを段階的に発展させよう
- ▶ 出来ることを楽しく遊戯化しよう
- ▶ 繰り返し熱中出来る日常の遊びを構成しよう

